

平成31年度事業計画「平成31年4月1日～新元号2年3月31日」

公1 事業概要

この法人の目的は、埼玉県における剣道（居合道、杖道を含む。以下剣道という）の普及発展を図り、剣道の理念を究明し、もって県民の人間形成に資するとともに、併せて体力の向上及び健康の増進に寄与することである。

そこで、この目的が達成できるよう(1)各種講習会を受けて剣道の理念・技術を習得できるようにし、また(2)幼少から高齢まで大会に参加して技量の向上が図られるよう、剣道大会を開催している。そして(1)(2)を通して剣道の力量向上を図り、(3)段位の取得ができるよう審査会事業を設定している。

なお、各種講習会については、特に不特定多数の参加を求めて広く周知し、受講者に対する指導体制を整備している。周知については、加盟団体を通しての文書及び公益財団法人埼玉県剣道連盟（以下埼剣連）ホームページ（以下HP）でその徹底を図っている。更に、今後は県や市町村広報紙はもとより、各種報道機関に対しても積極的に働きかけていく。

公1 事業概要		事業計画		
1 講習会 講習会は、内容により県内在住の剣道愛好者すべてが参加できるものと、一定の資格を持ったものが参加できるものがある。				
(1) 高段位（五・六・七段）講習会 高段位（六・七・八段）を受審しようとする希望者に対して行う講習である。剣道実技、審判法、論文指導も含まれており、称号・高段位の合格を期待するとともに、指導者としての力量向上を目指すものである。	月日(曜)	公1・2	講習会名	会場
	8月17日(土)	公1講習	剣道・居合道・杖道称号 推薦認定会 居合道・杖道高段位 受審者講習会	大宮武道館
	8月17日(土)	公1講習	剣道八段受審者講習会	大宮武道館
	9月21日(土)	公1講習	剣道六・七段受審者講習会	県立武道館
	3月1日(日)	公1講習	剣道・居合道・杖道称号 推薦認定会 居合道・杖道高段位 受審者講習会	県立武道館
	3月1日(日)	公1講習	剣道八段受審者講習会	県立武道館
3月8日(日)	公1講習	剣道六・七段受審者講習会	県立武道館	
(2) 審議員・審査員研究会 審議員の任務は、審査に関する諸規定の審議及び称号・段位等の審査である。また、審査員は段・級位の審査にあたるとともに、県大会等の審判も行う。県内指導者の資質の向上は審議員・審査員の力量によるところが大きいので、この研究会は審議員・審査員全員に対して研修を行い、指導は八段受有者全員が当たる。内容は、講話、剣道形、剣道実技、審判法、課題研究等である。	12月22日(日)	公1講習	審議員・ 審査員研修会	県立武道館
(3) 地区講習会 県内を東西南北4地区に分け、各地域に在住する剣道愛好者に対しての講習である。内容は、講話、剣道形、審判法、指導法、一般財団法人全日本剣道連盟（以下全剣連）からの伝達事項等である。	4月21日(日)	公1講習	東部地区講習会(1)	草加
	4月21日(日)	公1講習	西部地区講習会(1)	入間
	4月21日(日)	公1講習	南部地区講習会(1)	朝霞
	4月21日(日)	公1講習	北部地区講習会(1)	熊谷
	7月14日(日)	公1講習	東部地区講習会(2)	春日部
	7月21日(日)	公1講習	西部地区講習会(2)	東松山
	7月6日(土)	公1講習	南部地区講習会(2)	蕨
	7月21日(日)	公1講習	北部地区講習会(2)	深谷
	10月27日(日)	公1講習	東部地区講習会(3)	加須
	10月20日(日)	公1講習	西部地区講習会(3)	東入間
	10月26日(土)	公1講習	南部地区講習会(3)	鴻巣
	10月20日(日)	公1講習	北部地区講習会(3)	寄居
	1月19日(日)	公1講習	東部地区講習会(4)	幸手
	1月19日(日)	公1講習	西部地区講習会(4)	所沢
1月19日(日)	公1講習	南部地区講習会(4)	川口	
1月19日(日)	公1講習	北部地区講習会(4)	本庄	
(4) 剣道伝達講習会 剣道では審判法の改定、剣道形の解釈の変化、全剣連の規定の改定等がある。このため、全剣連主催の講習会を県内指導者の代表が受講し、県内の剣道指導者に伝達するものである。	4月20日(土)	公1講習	剣道伝達講習会	県立武道館
(5) 剣道指導者講習会 各加盟団体で指導的役割を果たしている者を対象に行う研修会である。県内指導者を対象とする講習なので、地区講習会内容に加えて、剣道の歴史や理念にまでわたる文化的内容の講話も加えている。	9月16日(月)	公1講習	剣道指導者講習会・審判法 ・指導法（全剣連派遣講師）	県立武道館
	10月26日(土)	公1講習	剣道授業協力者指導法研修会	県立武道館
(6) 女子剣道講習会 埼玉県内に在住する（中学生・高校生は除く）18才以上の女子で、剣道を愛好するものに対して年2回行っている。内容は、講話、剣道形、指導法等である。	4月25日(木)	公1講習	4月女子剣道講習会	県立武道館
	10月12日(土)	公1講習	11月女子剣道講習会	県立武道館

平成31年度事業計画「平成31年4月1日～新元号2年3月31日」

(7) 講習会への派遣 県内の高度な技術・指導力を持った指導者を、全剣連が主催する講習会へ派遣する事業である。以下の講習会はその例である。 (1) 中央講習会 八段受有者の中から推薦された4名が全剣連主催の講習を受け、その内容を県内で伝達講習を行うものである。上記1(4)はその例である。	4月 6日(土)	公1 講習	第54回東日本・西日本中央講習会 (～4/7)	勝浦市
(2) 中堅剣士講習会 七段受有者の中から推薦された高度な技量を持った主に40代の剣士が、全剣連主催の研修を受け、もって県内剣道のレベルアップを図るものである。	6月 13日(木)	公1 講習	第57回 中堅剣士講習会 (～16日)	奈良市
2 剣道大会 剣道大会は、講座等で培った力量を、観衆の面前で試合または拝見という形で実技を行うことにより、県内剣道愛好者に剣道に対する自信を持たせ、その技量を持って段審査会に臨ませようとするものである。				
	月 日(曜)	公1・2	大会名	会 場
(1) 埼玉県剣道大会 (1) 一般の部 ア 競技の部 主に青年層ないしは壮年層を対象とした試合方法である。これには女子の部、男子初段～四段以下の部、男子五・六・七段の部、及び夫婦の部があり競技を目的としている。 イ 対試合(拝見)の部 壮年ないしは高齢者を対象とした剣道を披露するための試合である。競技性よりも剣道の質、日頃の錬磨などを対試合で披露する。 ウ 特別試合 県内在住の八段受有者が、大会参加者に対して模範の試合を行うものである。	11月 30日(土)	公1 大会	第64回埼玉県剣道大会 (一般の部)	県立武道館
(2) 高校生の部 剣道部のある各校より男子・女子各2名ずつ参加し、トーナメント方式により競技を行う。	11月 14日(木)	公1 大会	第64回埼玉県剣道大会 (高校の部)	県立武道館
(3) 中学生の部 各中学校の剣道愛好者を対象に、各地区で予選会を行い、勝ち抜いた選手・団体による県の大会である。	11月 12日(火)	公1 大会	第41回埼玉県剣道大会 (中学校の部)	県立武道館
(4) 小学生の部 県内在住・在学の全ての小学生を対象に各加盟団体内で予選会を行い、団体戦及び個人戦への参加者を選出し、トーナメント方式により競技を行う。	10月 13日(日)	公1 大会	第17回埼玉県剣道大会 (小学生の部)	県立武道館
(2) 埼玉県四地区対抗剣道大会 県内を東・西・南・北部の4地区に分け、各地区より要項に従って年齢別に30名の選手団を構成し、リーグ戦で勝敗を競うものである。各地区での予選会には、在住する全ての剣道愛好者が参加できるようになっている。	8月 4日(日)	公1 大会	第44回四地区対抗親睦剣道大会	県立武道館
(3) 埼玉県高齢者剣道大会 60才以上の剣道愛好者を、大会要項に沿って年齢別に希望者を募り行う高齢者対象の個人戦による剣道大会である。	6月 1日(土)	公1 大会	第28回埼玉県高齢者剣道大会	県立武道館
(4) 埼玉県居合道大会 (1) 競技の部 初段から七段を対象とした試合である。 (2) 個人演武の部 五段から七段を対象とし日頃の錬磨を披露する。 (3) 模範演武の部 八段受有者が模範演武を行う。	6月 30日(日)	公1 大会	第49回埼玉県居合道大会	県立武道館
(5) 埼玉県杖道大会 (1) 競技の部 一級から五段までを対象とした試合である。 (2) 演武の部 八段受有者が模範演武を行う。	6月 30日(日)	公1 大会	第7回埼玉県杖道大会	県立武道館
(6)-1 加盟団体主催剣道大会への助成 加盟団体が主催して行う剣道大会へ、全剣連から補助金を出している。対象の大会は、公益財団法人埼玉県剣道連盟補助金交付細則により定めており、以下のとおりである。				
(1) 加盟団体が主催する剣道大会				
(2) 加盟団体が他の団体(体育協会など)と共催する剣道大会				
(3) 秩父剣道連盟主催 埼玉県下武道大会	4月 29日(月)		第61回埼玉県下剣道大会	秩父文体センター
(4) 浦和剣道連盟主催 さくら草旗剣道大会			さくら草旗剣道大会	今年度実施せず
(5) 埼玉県西部地区剣道大会			埼玉県西部地区剣道大会	
(6) 松山地区剣道連盟主催 萌松杯中学校剣道錬成大会			萌松杯中学生剣道錬成大会	
(7) 埼玉県高等学校体育連盟剣道専門部定通剣道専門部主催 埼玉県定時制・通信制高等学校剣道大会	5月 19日(日)		全国定通剣道大会県予選会	富士見高校
	10月 20日(日)		定通県民総合体育大会剣道大会	富士見高校
	1月 19日(日)		定通高校剣道新人大会	県立武道館

平成31年度事業計画「平成31年4月1日～新元号2年3月31日」

(6)-2 加盟団体以外の剣道団体が主催する剣道大会への助成 加盟団体以外の剣道団体が主催して行う剣道大会へも、埼玉連 から補助金を出している。対象の大会は、公益財団法人埼玉県剣 道連盟補助金交付細則により定めており、以下のとおりである。 (1) 埼玉県道場連盟主催 埼玉県少年剣道練成大会 (2) 埼玉県スポーツ少年団主催 埼玉県スポーツ少年団剣道交流 大会 (3) 教育系大学剣道大会兼ゼミナール (4) 埼玉県経営者協会主催 埼玉県実業団剣道大会 (5) 埼玉県高齢者剣友会剣道大会			県道場少年剣道大会	県立武道館	
	8月 25日(日)		第43回埼玉県スポーツ少年団 剣道交流大会	熊谷市立 体育館	
			教育系大学剣道大会	助成せず	
			埼玉県実業団剣道大会	実施せず	
			埼玉県高齢者剣友会剣道大会	実施せず	
補助事業の補助金の交付に当たっては、補助金を必要とする団体はその都度埼玉連に申請書を提出し、会長が内容を審査の上適当と認められる ときには、補助金を交付することになっている。補助事業以外の補助金の交付に当たっては、補助金を必要とする団体は、その都度埼玉連に申請 書を提出し、会長が内容を審査の上、理事会に諮り議決を経て補助金を交付することになっている。					
3 審査会 剣道の資格(級及び段)については、全剣連の称号・段位審査規則により、一級から三級及び初段から八段と定められ、級及び段を 取得するための審査を実施している。このうち五段以下の審査については、全剣連より各都道府県の加盟団体に委任されている。 これを受けて、埼玉連では年間計画に基づき、つぎのように審査会を実施している。					
(1) 剣道 初段から三段 (1) 東西南北各地区で年3回。	月 日(曜)	公1・2	審査会名	会 場	
	6月 9日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	東部：久喜	
	6月 9日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	西部：川越	
	6月 9日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	南部：戸田	
	6月 9日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	北部：熊谷	
	10月 13日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	東部：越谷	
	10月 13日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	西部：東松山	
	10月 13日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	南部：浦和	
	10月 13日(日)	公1 審査	剣道初～三段審査会	北部：秩父	
	2月 9日(日)	公1 審査	剣道初～二段審査会	東部：杉戸	
	2月 9日(日)	公1 審査	剣道初～二段審査会	西部：狭山	
	2月 24日(月)	公1 審査	剣道初～三段審査会	南部：上尾	
	2月 9日(日)	公1 審査	剣道初～二段審査会	北部：寄居	
	(2) 警察職員を対象に年3回、高校生を対象に年各2回 警察・高校については、それぞれ全県下の警察職員、高校生が 対象であり、受審者が多いため、それぞれに実施。	7月 12日(金)	公1 審査	県警察学校 剣道初～三段審査会	警察学校
		8月 8日(木)	公1 審査	高 校 剣道初～三段審査会	県立武道館
		9月 12日(木)	公1 審査	県警察学校 剣道初～三段審査会	警察学校
1月 12日(日)		公1 審査	高 校 剣道初～三段審査会	県立武道館	
3月 6日(金)		公1 審査	県警察学校 剣道初～三段審査会	警察学校	
四段・五段 県内1会場で年3回。	7月 7日(日)	公1 審査	剣道四・五段審査会	大宮武道館	
	11月 4日(月)	公1 審査	剣道四・五段審査会	県立武道館	
	3月 14日(土)	公1 審査	剣道四・五段審査会	県立武道館	
(2) 居合道・杖道 県内1会場で年各2回。	4月 7日(日)	公1 審査	居合道段位審査会	県立武道館	
	10月 14日(月)	公1 審査	居合道段位審査会	県立武道館	
	10月 14日(月)	公1 審査	杖道五段以下審査会	県立武道館	
	3月 15日(日)	公1 審査	杖道五段以下審査会	県立武道館	
なお、剣道、居合道、杖道とも、一級から三級までの審査については、県内の1又は2以上の市町村で組織された加盟団体にその実施を委任し ており、各加盟団体が実施している。埼玉連からの費用補助は行っていない。					
当連盟の加盟団体では各自自治体の広報をはじめ、様々な方法で広く地域住民に呼びかけ参加者を募って、剣道教室等を開催している。その他、 地域の指導者がボランティアで主宰する剣友会などでも指導をおこなっており、これらの教室等への参加者が、一定の期間練習を継続したあと級 を取得し、その後順次段階的に上位の段を目指すことになる。					
剣道は幼少年から高齢者まで、あらゆる年代で行うことができ、現在、社会のモラルの荒廃が叫ばれる中で、本事業が剣道のもつ特性を生か し、剣道をとおして青少年の健全育成を図ることは意義のあることである。また、本事業は高齢者の健康生活を支え、生き生きとした社会生活 を営む為の一助となっていると考える。					

平成31年度事業計画「平成31年4月1日～新元号2年3月31日」

公2 事業概要

公益事業の冒頭に記述した剣道の目的を達成するため、公2（1）練習会、（2）競技会事業を実施している。なお練習会は、競技会がより高いレベルで行われるよう意図し実施しており、競技会は、全国大会予選会及びその大会への派遣を目的としたものである。

各種全国剣道大会への選手の派遣を行うため、埼玉県内の全国大会予選会を主催、主管、後援し、各大会に役員や選手の派遣を行う。また、埼玉県内の練習会・選手強化練習会を行い、競技大会参加者いわゆる選手に対して技能の向上の機会を提供し、剣道競技の普及を図るとともに、埼玉県民全体の教育、スポーツ等の振興と普及、発展を図っている。

公2 事業概要	事業計画			
1 練習会	月日(曜)	公1・2	練習会名	会場
(1) 国民体育大会強化練習会 国民体育大会出場候補選手である高校生男子・女子、一般男子・女子選手を対象に行う強化事業である。なお、将来の国民体育大会候補選手の小学生・中学生にも同様に強化を図る。内容は、県内での強化合宿のほか、他県との練習試合を行う。この	6月29日(土)	公2練習	剣道国体強化訓練(～6/30)	未定
	7日(土)	公2練習	剣道国体強化訓練(～日)	未定
	9月22日(日)	公2練習	剣道国体強化訓練	県立武道館
(2) 各種全国大会強化練習会 下記2-(2)～(8)の大会の出場権を得た選手に対して、適宜強化練習会を行う。	21日(日)	公2練習	剣道強化訓練(～日)	未定
	8月6日(火)	公2練習	剣道中高合同強化会	県立武道館
	8月14日(水)	公2練習	剣道ジュニア強化合宿(～15日)	県立武道館
	1月18日(土)	公2練習	剣道強化訓練 小・中・一般合同	県立武道館
	2月8日(土)	公2練習	剣道中高合同強化会	未定
	3月21日(土)	公2練習	剣道強化訓練(～22日)	県立武道館
(3) 稽古会 一般の剣道愛好者に対し行う練習会である。希望者は誰もが参加でき、指導には技量の優れた高段位所有者が当たっている。稽古会には、月例稽古会、暑中・寒稽古等がある。	4月4日(木)	公2練習	4月月例稽古会	県立武道館
	6月6日(木)	公2練習	6月月例稽古会	県立武道館
	7月3日(水)	公2練習	暑中稽古	県立武道館
	7月4日(木)	公2練習	暑中稽古	県立武道館
	7月5日(金)	公2練習	暑中稽古	県立武道館
	8月1日(木)	公2練習	8月月例稽古会	県立武道館
	9月5日(木)	公2練習	9月月例稽古会	県立武道館
	10月3日(木)	公2練習	10月月例稽古会	県立武道館
	11月7日(木)	公2練習	11月月例稽古会	県立武道館
	1月4日(土)	公2練習	初稽古	県立武道館
	1月8日(水)	公2練習	寒稽古	県立武道館
	1月9日(木)	公2練習	寒稽古	県立武道館
	1月10日(金)	公2練習	寒稽古	県立武道館
	2月6日(木)	公2練習	2月月例稽古会	県立武道館
	3月5日(木)	公2練習	3月月例稽古会	県立武道館
2 競技会	月日(曜)	公1・2	競技会名	会場
(1) 国民体育大会予選会(成年男子・女子の部) 国民体育大会の年齢規定により、先鋒～大将までの代表選手を参加選手のトーナメント方式により選出する大会である。男子5名、女子3名の選手が選出される。	5月25日(土)	公2競技	第74回国体成年の部(男・女)予選会	県立武道館
(2) 埼玉県剣道選手権大会兼全日本剣道選手権大会予選会(男子) 全日本剣道連盟が、剣道の普及振興を図るため最も力を入れている大会の1つである上記大会の予選会である。 天皇杯獲得を目指し戦いを展開するとともに、合わせて剣道愛好者に剣道の価値を世に広めようと意図する大会の予選会である。県内在住の20才以上の参加者選手の中からトーナメント戦により代表者を選ぶ。	9月1日(日)	公2競技	埼玉県剣道選手権大会兼第67回全日本選手権大会予選	県立武道館
(3) 埼玉県女子剣道選手権大会兼全日本女子剣道選手権大会予選会 女子剣道の普及発展を図るため、各都道府県の会員の中から最も心技体に優れた女子選手により皇后杯を目指して行う上記大会の予選会である。参加資格は、県内在住の18才以上の女子で、参加選手の中からトーナメント戦により代表者を選ぶ。	6月1日(土)	公2競技	第23回埼玉県女子剣道選手権兼第58回全日本女子剣道選手権大会予選会	県立武道館
(4) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会(男子)予選会 各都道府県の剣道連盟から、年齢別、職業別の7名の代表選手によってチームを構成し、技を競い合う上記大会の予選会である。予選会への参加資格は、先鋒：高校生、次峰：大学生、5将：18才以上35才未満の一般者、中堅：教職員、3将：警察官、副将：35才以上の一般者、大将：50才以上で剣道教士七段以上の者という制限がある。	2月23日(日)	公2競技	第68回全日本都道府県対抗剣道優勝大会予選会	県立武道館

平成31年度事業計画「平成31年4月1日～新元号2年3月31日」

(5) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会(女子)予選会 各都道府県の剣道連盟から年齢別の5名的女子代表選手によってチームを編成し、技を競い合う上記大会の予選会である。 予選会への参加資格は、先鋒：高校生、次峰：大学生、中堅：18才以上35才未満の者、副将：35才以上45才未満の者、大将：45才以上の者という制限がある。	4月7日(日)	公2競技	第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会	県立武道館
(6) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会(少年)予選会 小学生の剣道のレベルの向上と、心身共に健康な小学生の育成を目的とした上記大会の予選会である。予選会への参加資格は、小学校5・6年生。各加盟団体は4名の代表選手を本大会に送り、これらの選手のトーナメント戦により代表選手を決める。	7月15日(月)	公2競技	第14回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会予選会	県立武道館
(7) 全国教職員大会予選会 教職員の剣道のレベルアップと、指導力の向上を図ることを目的とした上記大会の予選会である。参加資格は、本県所在の学校及び教育委員会に勤務する教員身分の者という制限がある。予選会は、幼・小・中学校の部、高校・大学・教育委員会の部、45才以上の部、55才以上の部、女子の部の5部門に分かれている。	5月25日(土)	公2競技	第61回全国教職員剣道大会予選会	県立武道館
(8) 全国健康福祉祭剣道交流大会(ねんりんピック)予選会 高齢者が健康で生きがいに満ちた長寿社会づくりの総合的な祭典である「ねんりんピック」の予選会。参加資格は、剣道七段以下で(1)60歳以上(2)65歳以上(3)70歳以上の者。それぞれの代表5名が、上記大会へ参加する。	4月7日(日)	公2競技	第32回全国健康福祉祭剣道交流大会予選会	県立武道館
3 派遣事業	月日(曜)	公1・2	大会名	場所・会場
上記2-(1)～(8)までの予選会関係の大会派遣事業の他に、全日本東西対抗剣道大会、東日本剣道錬成大会、関東七県対抗剣道大会、日光大会等への派遣事業がある。	4月29日(月)	公2派遣	第67回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	大阪市
	7月13日(土)	公2派遣	第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会	東京都
	7月21日(日)	公2派遣	第58回関東七県対抗剣道大会	上尾市
	8月11日(日)	公2派遣	第61回全国教職員剣道大会	薩摩川内市
	8月18日(日)	公2派遣	第69回日光剣道大会	日光市
	8月25日(日)	公2派遣	第74回国民体育大会 関東ブロック大会	千葉県
	9月7日(土)	公2派遣	東日本剣道錬成大会 ～8日	栃木県
	9月22日(日)	公2派遣	第65回全日本東西対抗剣道大会	静岡県
	9月16日(月)	公2派遣	第14回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会	大阪市
	9月8日(日)	公2派遣	第58回全日本女子剣道選手権大会	長野市
	9月29日(日)	公2派遣	第74回国民体育大会 ～10/1	茨城県
	11月9日(土)	公2派遣	第32回全国健康福祉祭剣道交流大会 (和歌山大会) ～12日	和歌山県
	11月3日(日)	公2派遣	第67回全日本剣道選手権大会	大阪市